

# キャリアパス

国税庁の最大の資産は人材です。そのため、職員を大切にし、職員一人一人に応じ、自らを磨き上げ、成長する機会を用意しています。

総合職職員は、若いうちから責任ある仕事を任せられ、自分が練り上げた施策が実現していく様子を見ることとなります。ときに自分の考えが、56,000人という巨大な組織を動かし、日本の税務行政をよりよいものへ進化させることができた際には、大きなやりがいとそのスケールの大きさに身震いすることでしょう。しかし、そこには、大変な努力と苦勞があります。そうした、負荷と困難を乗り越え、掴み取ることができた感動こそが、自分を一人前の行政官として成長させてくれるバネとなるのです。

P.22



局長

P.20



国税庁  
課長・室長

P.17



国税局部長

P.13



P.11



課長補佐・  
税務署長

P.9



国税庁係長

税務署調査官・  
国税庁係員

7年目~/課長補佐

行政の最前線に立ち、  
税務行政の企画・立案に  
主体的に携わる。

4~6年目/係長・留学

係のマネジメントを行う。  
また、留学を経験し、語学・税法等の  
高度な知識を習得する。

1~3年目/  
国税庁係員・税務署調査官

国税庁職員としての基本的な知識・  
能力を習得したうえで、税務行政の  
最前線である税務署・国税局におい  
て調査・徴収等の現場を経験する。